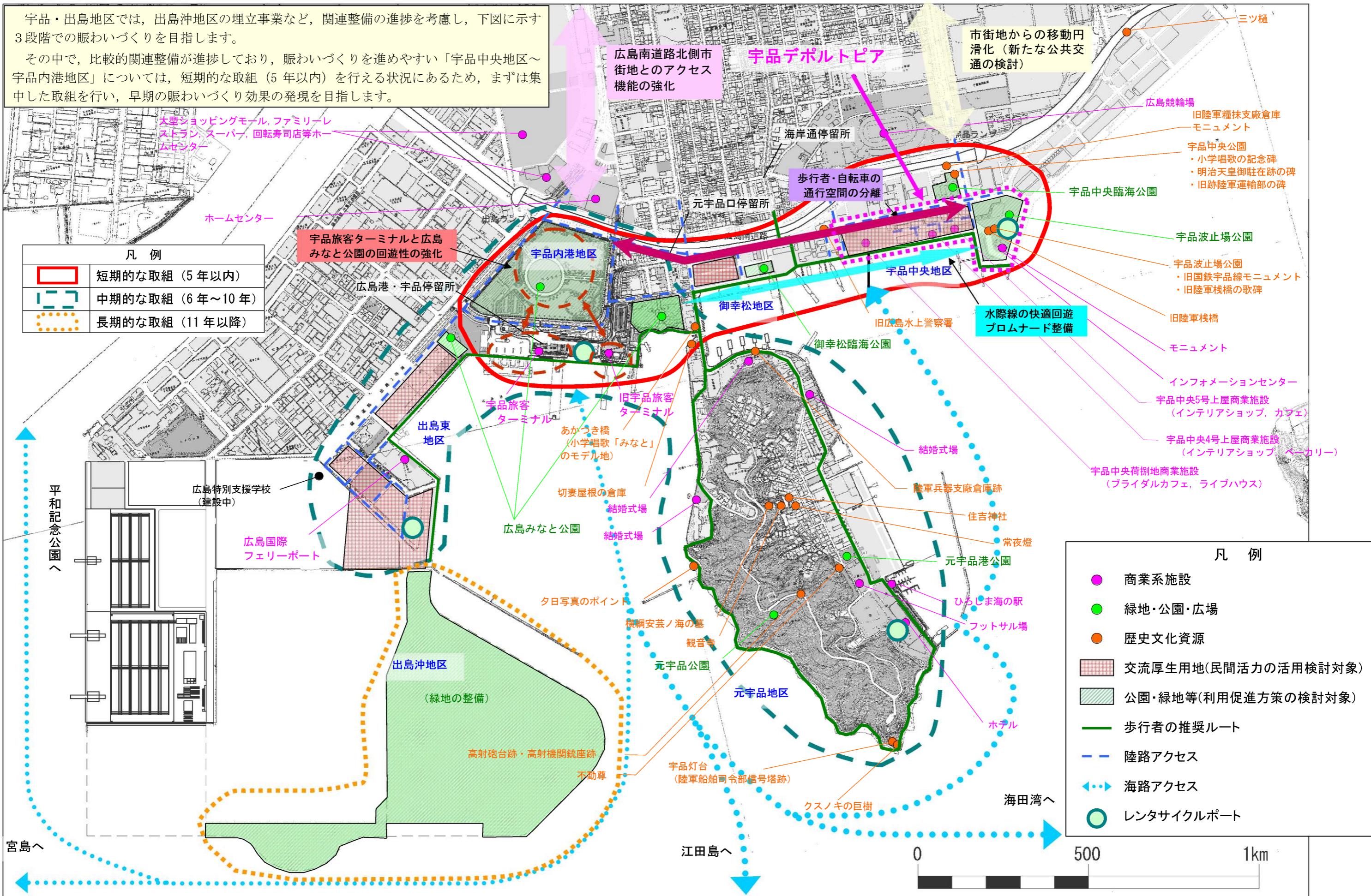


## VII 取組の一覧

### 1 全体図（短期・中期・長期の取組一覧）



## 2 全体表（短期・中期・長期の取組一覧）

### 2-1 みなと資源の有効活用の取組

取組内容	短期(5年以内)	中期(6年～10年)	長期(11年以降)
(1) みなとの資源を活かし楽しむゾーン			
○宇品中央地区に求められる取組 ・上屋等の有効活用、イベントと商業施設との連携 ・元宇品の自然や瀬戸内海などの風景を楽しむ空間利用 ・歴史資源のPR、歴史を感じながら憩える場所づくり	・商業施設への利用転換 ・休憩施設、展望施設の設置など ・案内板の設置など	・イベントと商業施設との連携	
○御幸松地区に求められる取組 ・散策途中の休憩スペース、情報提供の場所づくり ・元宇品の自然やみなとまちの特色を活かす空間利用	休憩施設、展望施設、インフォメーションセンターの設置など ・商業施設の誘致		
(2) 海・緑の自然とふれあうゾーン			
○元宇品地区に求められる取組 ・自然資源のPR等による地区への誘導促進 ・「アース・ミュージアム元宇品（地球博物館）」への支援 ・「学習」の場所としての利用促進		・散策ルート上での案内板の設置など ・PRなど ・動植物の観察や環境学習の実施、海水に触れる空間づくりなど	
(3) 瀬戸内海の魅力を発信するゾーン			
○出島東地区に求められる取組 ・船舶の係留施設を利用した商業施設や文化施設等の空間利用 ・元宇品の自然やみなとの情景を活かした空間利用	・魚介類販売・飲食店舗、遊覧船や船上レストラン、瀬戸内海に関するものなど国際的な文化を発信する施設、病院船基地の誘致など ・シンボルとなる施設（スポーツ施設、水族館）などの誘致		
○出島沖地区に求められる取組 ・瀬戸内海からの玄関口を感じられるシンボル性のある施設づくり ・元宇品の原生林との相乗効果が得られる豊かな緑空間づくり ・広島特別支援学校等と連携した「学習」の場所としての利用促進		・瀬戸内海の玄関を形成する文化施設の設置など ・元宇品と対をなす緑の広場整備など ・海に関わる動植物や海そのものの観察や環境学習など	
(4) みなとまちの交流を育むゾーン			
○宇品内港地区に求められる取組 ・宇品旅客ターミナル及び広島みなと公園付近を賑わい空間の拠点とする利用の促進 ・宇品旅客ターミナルと広島みなと公園の接続強化による、賑わいの相乗効果の向上促進 ・広島南道路北側市街地の商業施設等との連携強化 ・利用者や社会のニーズにあった施設の運営や活用による、日常の活性化の促進	・待合わせ場所、レンタサイクルポートの設置など ・施設間を結ぶペデストリアンデッキの設置など ・広島みなと公園出入口の整備、分かりやすい案内表示など ・運動広場等としての利用促進		

## 2-2 交通環境の向上の取組

取組内容	短期(5年以内)	中期(6~10年)	長期(11年以降)
(1) 宇品・出島地区までのアクセス機能強化			
○陸上交通機関のアクセス機能強化に求められる取組			
・賑わいづくり(商業施設への利用転換等)の取組に合わせた、公共交通機関に対するバスルート等の追加検討の要請	(宇品中央地区)	(出島東地区)	(出島沖地区)
・賑わいづくり(イベントやコンベンション開催等)の取組に合わせた、公共交通機関に対するバス便やバスルート等の追加検討の要請	(宇品中央地区)	(出島東地区)	(出島沖地区)
・(商業者等地元と連携した、)路面電車の駅やバス停から地区までの判りやすい案内サインの設置検討		(宇品中央地区・御幸松地区)	
・賑わい施設等に対する適切な駐車場の確保		(宇品中央地区・宇品内港地区)	
・駐車場利用に係る柔軟な運用や駐車場サービスの提供に関する検討		(宇品中央地区・宇品内港地区)	
○海上交通機関のアクセス機能強化に求められる取組			
・既存航路維持に向けた取組		・PRの強化・複数の交通手段利用	
・サイクリングと連携した定期航路の利用促進		・サイクリングバスのPRなど	
・クルーズ船の誘致や観光等新たな航路の開発促進		・関係機関との調整・PRなど	
・海に関連した施設の利用促進		・関係機関との調整・PRなど	
(2) 宇品・出島地区内を快適に回遊する環境づくり			
○快適な回遊空間づくりに求められる取組			
・水際線を快適に回遊することができるプロムナードの整備	・プロムナードの整備など (宇品中央地区・御幸松地区・宇品内港)	(元宇品地区・出島東地区)	(出島沖地区)
・瀬戸内海の眺望を楽しむことができる環境づくり	・眺望ベンチの設置など (宇品中央地区・御幸松地区・宇品内港)	(元宇品地区・出島東地区)	(出島沖地区)
・夜の散策を楽しむことができる環境づくり	・プロムナードのライトアップなど (宇品中央地区・御幸松地区・宇品内港)	(元宇品地区・出島東地区)	(出島沖地区)
・歩行者・自転車の通行空間の分離	・路面表示による分離など (宇品中央地区・御幸松地区・宇品内港)	(元宇品地区・出島東地区)	(出島沖地区)
・分かりやすい案内サインの設置	・案内板、サインの設置など (宇品中央地区・御幸松地区・宇品内港地区)	(元宇品地区・出島東地区)	(出島沖地区)
・宇品・出島地区の拠点である宇品旅客ターミナルと広島みなと公園の回遊性強化		・施設間を結ぶペデストリアンデッキの設置など	
・広島南道路北側市街地とのアクセス機能の強化		・広島みなと公園出入口の整備、分かりやすい案内表示など	
○多様なニーズに対応した回遊手段の充実に求められる取組			
・循環バスやシャトル船による回遊性向上の環境づくり		・循環バス等の環境づくり	
・自転車による回遊性向上の環境づくり		・レンタサイクルポートの整備やシステムの向上など	
・複数の交通手段の利用による割引サービス等の検討		共通乗車券等の検討	

## 2-3 ブランド力向上の取組

取組内容	短期(5年以内)	中期(6年～10年)	長期(11年以降)
(1)魅力あるイベント開催の取組強化			
○イベント開催支援体制づくりに求められる取組			
・適正な役割分担に基づくイベントの開催		県・市・民間・地域間の連携・協力	→
・イベント企画・提案に対する支援制度の検討		・イベントに関するアイデア募集や、民間イベントへの支援など	→
・「瀬戸内 海の道構想」に基づく「瀬戸内ブランド」の構築		・帆船や国際クルーズ客船等の寄港の要請やイベントの要請など	→
(2)情報発信の強化			
○地区PRの強化に求められる取組			
・主要ターミナルにおけるアクセス情報発信や地区PRの強化		・主要ターミナルでの案内板の設置、ボランティア等による地区情報の案内・PR	→
・地区的魅力等の情報発信(情報誌、インターネット等)		・情報誌・フリーペーパー、インターネット等によるPR	→
・ホームページの相互リンク・情報の一元化		・関係機関の運営するHPの相互リンクなど	→
・公共交通機関での案内放送・停留所での案内看板・多言語に対応した案内施設等		・関係機関との調整	→
(3)イメージアップ			
○イメージアップに求められる取組			
・瀬戸内海の多島美景観を生かした観光拠点としてのブランド化、イメージアップ		・多島美景観を楽しめるクルーズ客船等の運行要請、地区のPRなど	→
・歴史・自然資源と商業施設などが一体となったマップの作成		・マップ作成を通じた地区のPRなど	→
・特徴のあるエリアの愛称を決める等のイメージアップ		・愛称募集など	→
・夜間景観の魅力向上を図る演出の検討		・夜間イルミネーションによる演出など	→
・水際線のマナー向上		・釣りマナー啓発隊による啓発活動など	→
・自然学習や環境学習等の取組を通じたイメージアップ		・フィールドワーク授業や魅力発見ガイドツアーなど	→